



Press Information

VPR23-034
2023年8月23日(水)

「フォルクスワーゲン浜松西」「フォルクスワーゲン浜松」において フォルクスワーゲン正規販売店として初めて実質 CO₂ 排出量ゼロの運用を開始

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(代表取締役社長:マティアス シューパース、本社:愛知県豊橋市、略称:VGJ)とフォルクスワーゲン正規販売店契約を締結しているサーラカーズジャパン株式会社(代表取締役社長:坂爪謙治、本社:愛知県豊橋市)が、8月6日より浜松エリアに展開する「フォルクスワーゲン浜松西」「フォルクスワーゲン浜松」において、実質的に CO₂ 排出量ゼロの電気・ガスを使用する店舗の運用を開始しました。これにより、店舗においてお客様の電気自動車を実質 CO₂ 排出ゼロの電気で充電させることが可能となりました。また、内燃機関搭載車をご購入のお客様にも、カーボンクレジットをご購入いただくことにより、実質 CO₂ 排出がゼロとなるサービスの提供を開始いたします。フォルクスワーゲン ブランドの正規販売店として初めて、省エネ設備やシステムを最大限活用し、CO₂ 排出実質ゼロの店舗運営を目指します。

各店舗では、店舗施設や運営面での環境への配慮を意識し、太陽光発電システムを導入。発電したエネルギーを照明や空調設備等の施設電力として使用し、余剰電力は電力会社に販売します。また、空調などに使用する都市ガスもカーボンニュートラルガスにするなど、CO₂(カーボン)排出量を実質的に「中立(ニュートラル)」にする先進的な環境配慮型店舗です。発電力が不足した場合は、カーボンオフセットした商用電力を購入することで、施設内のカーボンニュートラルを達成します。



店舗内では、日々の発電量や消費量を公開し可視化する事で、来店されるお客様にカーボンニュートラルな店舗であることを発信していきます。

また、今回新たに開始するサービスとして、カーボンオフセットされた車両をご希望のお客様には、内燃機関車の利用に伴い発生するCO₂をカーボンクレジットによりオフセット(相殺)し、実質ゼロとするサービスをご提供します。

店舗名	太陽光設備概要			予測年間使用量		CN ガス	CO ₂ 削減量	CN 化完了
	敷設面積	パネル容量	年間発電量	自家消費(自家消費率)	CO ₂ フリー電気			
	パネル枚数							
VW 浜松西	385m ² 210 枚	78.75kW	77 千 kWh/年	61 千 kWh/年 (79%)	93 千 kWh/年	—	60t	2023 年 8 月 6 日
VW 浜松	147m ² 80 枚	30kW	30 千 kWh/年	25 千 kWh/年 (83%)	70 千 kWh/年	16 千 m ³ (都市ガス)	74t	2023 年 8 月 1 日

フォルクスワーゲンはパリ協定および EU により欧州グリーンディールを順守し、遅くとも 2050 年までに実質的なカーボンニュートラルを実現するためのロードマップ「Way to ZERO」を提唱し、今後とも販売店・お客様と共に CO₂ 排出量低減に取り組んでまいります。

